

令和6年度 高冷地水稲生育速報(第4報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(7月16日調査)

調査日	年度	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色		葉 齢	幼穂長
				葉色板	SPAD値		
たかやまもち	本年	76.6 (109%)	455 (90%)	4.4 (-0.4)	42.7 (+1.7)	12.0 (+0.6)	16~18cm
	前年	71.0	497	5.1	44.2	11.6	
	平年	70.5	503	4.8	41.0	11.4	
あきたこまち	本年	77.2 (111%)	484 (100%)	4.3 (-0.4)	41.9 (+0.4)	12.0 (+0.4)	16~18cm
	前年	70.1	471	5.4	44.1	11.6	
	平年	69.5	484	4.7	41.5	11.6	
ひだほまれ	本年	87.8 (120%)	349 (85%)	5.1 (+0.9)	47.2 (+9.7)	12.6 (+1.0)	10~12cm
	前年	74.7	346	4.7	39.6	11.8	
	平年	73.2	411	4.2	37.5	11.6	
ひとめぼれ	本年	73.1 (106%)	502 (84%)	4.8 (+0.5)	45.7 (+8.1)	12.4 (+1.3)	4~6cm
	前年	70.9	548	5.1	40.9	11.2	
	平年	69.1	601	4.3	37.6	11.1	
コシヒカリ	本年	84.1 (115%)	440 (75%)	4.5 (+0.3)	45.3 (+7.8)	12.2 (+1.1)	2~4cm
	前年	75.9	484	5.0	40.8	11.5	
	平年	73.4	585	4.2	37.5	11.1	

栽培条件: 移植5月16日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a

平 年 値 : 過去5年間(R1年~R5年)の平均値
()内の数値は対平年値

2. 気象状況と当面の管理

1) 気象概況

7月上旬の平均気温は平年より高く、日照時間は平年よりやや少なかった。

2) 生育概況

生育は平年と比較し、草丈は高く、茎数は「あきたこまち」は平年並みであるが、その他の品種は平年より少ない。葉色値は「たかやまもち」、「あきたこまち」は平年より低い~平年並みである。その他の品種は平年より高い。葉齢は平年より進んでおり、生育が早い。

「コシヒカリ」は7月12日に幼穂1cm程度となり、出穂は7/30~8/1頃となる見込みである。「コシヒカリ」の平年の出穂期は8月2日で、今年度の出穂は平年より早いと考えられる。

3) 病虫害等の発生状況

イネドロオイムシの発生がみられる。

4) 今後の管理

穂肥施用は出穂の18日前の幼穂1cm時(たかやまもちは21日前)を目安に行う。当所においては下記のように穂肥施用を行った。

「たかやまもち」	7/5	(出穂予測:7/22~24頃	平年:7/24)
「あきたこまち」	7/5	(出穂予測:7/22~24頃	平年:7/26)
「ひだほまれ」	7/9	(出穂予測:7/26~28頃	平年:7/30)
「ひとめぼれ」	7/10	(出穂予測:7/27~29頃	平年:7/30)
「コシヒカリ」	7/12	(出穂予測:7/30~8/1頃	平年:8/2)

令和6年(2024年)の気象図

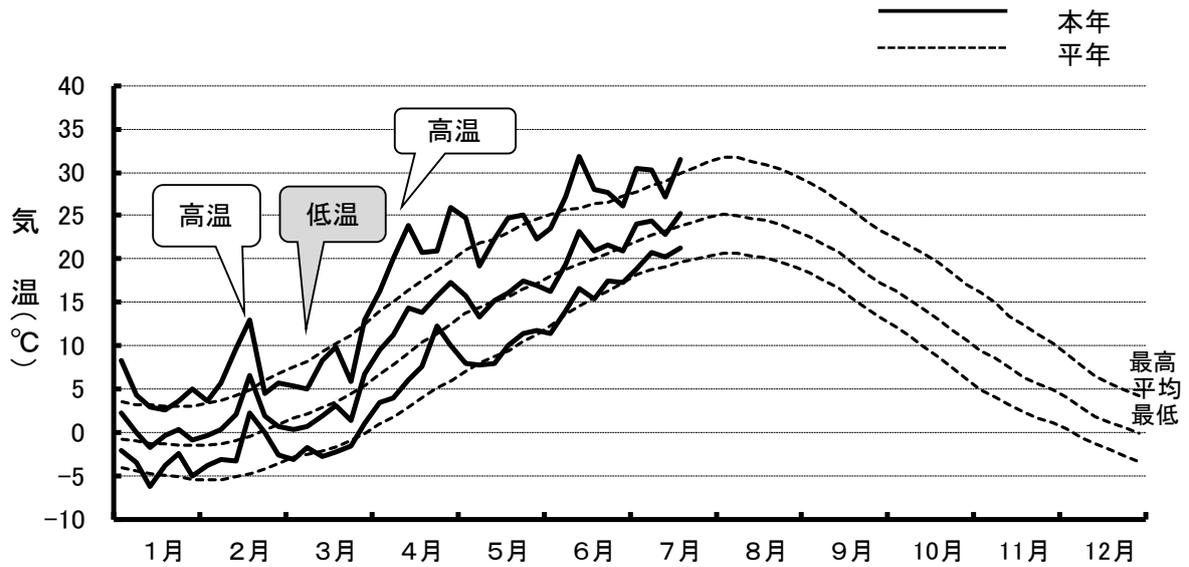


図1 本年度の半旬別気温の推移(高山市)

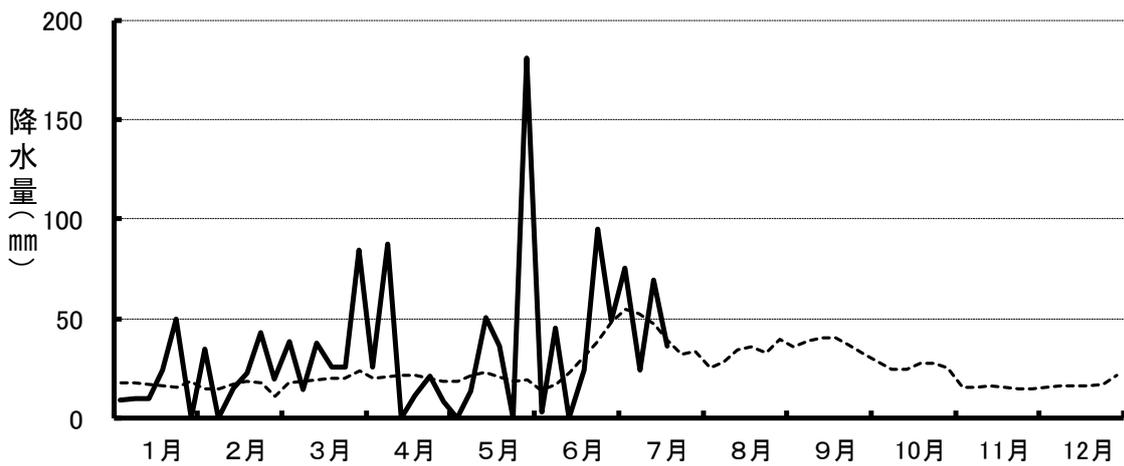


図2 本年度の半旬別降水量の推移(高山市)

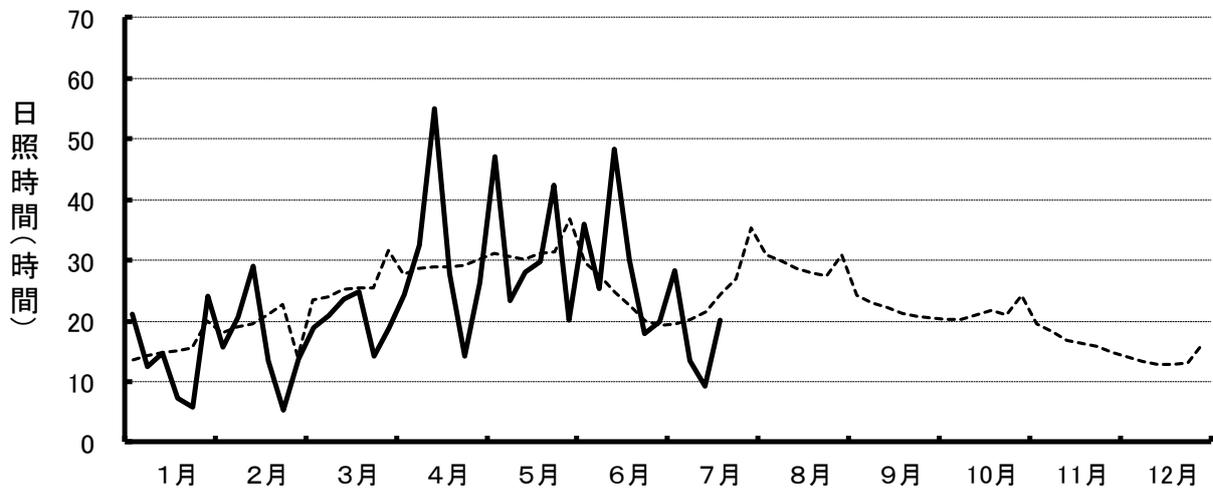


図3 本年度の半旬別日照時間の推移(高山市)